

令和8年7月7日

令和8年度 市川・浦安支部総合体育大会陸上競技の部
競技日程の変更について

市川・浦安支部陸上競技専門部
部長 野崎 公児

今年度、総合体育大会における競技日程の大幅な変更に伴い、支部の選手及び保護者の方より、複数の問い合わせをいただきましたので、回答いたします。

日本陸上競技連盟より、2026年度以降の主催競技会において、暑熱対策を講じた運営をするよう求められております。また、上位大会にあたる全国大会においても暑熱対策が求められ、運営の見直しがされている状況です。

それを受け、市川・浦安支部陸上競技専門部としましては、選手及び保護者の皆様、そして競技役員の健康を守ることを最優先とし、6月23日の支部総体打合せ会にて合意形成を図りました。

今年度の総合体育大会については、2部開催や夜開催等、明確に認められる暑熱回避が難しいため、最も気温が高くなる午後の競技時間を、可能な限り短くするように競技日程を組み、例年行なっていたラウンド制を、タイムレース決勝（予選）とし、フィールド種目の試技数も、予選3回、決勝2回の合計5回といたしました。

今まで通りの競技日程を大切に思われるお気持ちは、選手の皆さんや保護者の皆様と同じように、我々運営スタッフも感じております。一方で、さまざまな状況の変化により、これまでと全く同じ形での実施が難しいことをご理解いただき、温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。